

第3章

プロジェクト研究 I

1 研究の概要

(1) 研究主題

キャリア発達を促すためのカリキュラム・マネジメント
～新しい職業学科として社会に開かれた教育課程の構築を目指して～

(2) 設定理由

令和3年度から新学習指導要領に完全に移行し、高等部もその内容に沿った指導が始まる。それを受けて本校でも今年度、1年生から移行期間として先行実施に入った。

本校で使用しているカリキュラム・マネジメントに必要な主要なツールには、次の3つがあり、

①「単元配列表」

② ①に基づいて作成された「シラバス」

③ ②に基づいて作成された年間指導計画に組み込まれた「指導内容表」

それぞれ、学年の系統性、学校行事との関連性に基づいて毎年、修正・整備を続けているが、この3つのツールも新学習指導要領に合わせて「修正・調整」する必要が出てきた。

今年度は、以上のような状況から、新学習指導要領の実施前の段階で、できるだけ早くこの3つのツールを「修正・調整」し、合わせて新学習指導要領との整合性を図る作業を進めることとしたい。

合わせて、1年生だけでなく、現2、3年生についても随時、必要となるため、今年度中に一斉に整備に着手、整備を完了したい。

(3) 研究の内容と方法

①令和元年(2019年)度 単元配列表とシラバスの整合性の精査

単元配列表とシラバスの整合性がとれていることを係で点検し、結果を職員に提供する。

②令和元年(2019年)度 シラバスと指導内容表の整合性の精査

シラバスと指導内容表(新学習指導要領に基づいた視点)の整合性がとれていることを係で点検し、結果を職員に提供する。

これらをまとめたデータは、ローカルの指定フォルダで全職員に公開、活用できるようにする。

(4) 推進日程

4月 5日	全体研修①	「これまでの研究の振り返り及び今後の方向性について」
4月 25日	第1回研究推進委員会	「今年度の研究内容について」 「研究推進委員会の進め方について」
6月 10日	第2回研究推進委員会	「今年度の各研究内容の確認」 「調査研究についての概要説明」
6月 14日	全体研修②	「今年度の各研究内容の計画発表」
10月 16日	第3回研究推進委員会	「進捗状況の確認」
10月 18日	全体研修③	「中間報告」
1月 30日	第4回研究推進委員会	「各研究内容について進捗状況」「次年度の方向性検討」
2月 7日	全体研修④	「最終報告」

2 研究の実際

以下の①と②を完了している。3学年など移行期に該当する学年の指導内容と学校行事の変更に伴う若干の修正が必要であるため、その場所と修正の方向性を盛り込んである。あとは次年度のシラバス作成の際に修正のポイントとして確認いただき、新指導要領に適合した指導内容としていただきたい。

①令和元年(2019年)度 単元配列表とシラバスの整合性の精査

単元配列表とシラバスの整合性がとれていることを係で点検し、結果を職員に提供した。

②令和元年(2019年)度 シラバスと指導内容表の整合性の精査

シラバスと指導内容表(新学習指導要領に基づいた視点)の整合性がとれていることを係で点検し、結果を職員に提供した。